

新年明けまして おめでとうございます。

今年もナイス福岡の活動を、会員の皆様の協力で進めていきたいと思ひます。日常の生活の中で、自然に目を向け、色々な生きものに気を配りながら、自然環境に配慮した生活の輪が広がるといいですね。また、こういう活動に参加していただける仲間の輪もみんなで広げましょう。

ナイス福岡代表 田村耕作

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○ ⑬

特に落葉樹の枝先でのことですが、秋になって葉が落ちた木の枝先には、次の春に葉を延ばすための冬芽がすぐに作られていますよね。冬芽のほかにも葉痕と言われる葉が落ちた跡が見られますが、それらの形を頼りに木の名前を調べるのも楽しいものです。そんな冬芽や葉痕の中には、妙に面白い形をしたものがあって、人の顔に見えたり、森の妖精のように見えたり、色々と想像が膨らみます。「ふゆめがっしょうだん」という絵本がありますが、ほんとに愉快的表情がみられます。

ところが、実際楽しい表情のものを見つけようとすると意外にむずかしいのです。写真（左）は、サンゴジュの冬芽と葉痕ですが、「すごいりっぱな冠のような帽子をかぶったニコニコ顔」。写真（右）は、「森のじいさん妖精がバルーンを持ってバンザイしてる」とかに見えませんか？ ニセアカシアは、「角をはやした鬼の顔」だし、クズの葉痕は「太陽の塔の顔」みたいだったり。冬の木々の枝先に楽しい顔が見つかったら、“やったー”と思うのでした。＜さんじゃく＞



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁／

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子／会計：宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 68★

春日公園で、秋の始まりを、ゆっくりと観察します。

☆日時 1月15日 (日) 集合14時～解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館 [旧公園管理センター]

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-.tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

1 / 15 (日) 2 / 19 (日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

1 / 22 (日) 2 / 26 (日)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：久末ダム多目的広場横
 駐車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

2 / 5 (日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

2 / 11 (土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：ポート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

2 / 12 (日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：JR 和白駅前の公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

2 / 7 (火)
 県営春日公園（春日市）
 時 間：10:00～12:00
 集 合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

日本野鳥の会 筑後支部 主催**福岡植物友の会 主催**

1 / 22 (日)
 横島干拓（玉名市）
 時 間：10:00～
 集 合：横島町公民館
 0944-58-1672（野田）

例会案内は、下記へ。

問合せ：092-662-2983（佃 昇）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催 <http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

2 / 4 (第1土曜日)
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集 合：九州歴史資料館駐車場
 時 間：9:30～12:30
 問合せ：092-920-3072（松永紀代子）
 参加費：200 円（大人のみ）

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

観察会や様々な生きものの情報を載せています



三国丘陵の自然を楽しむ会・観察の様子



ヤマラッキョウ 三国・松永

久留米の自然を守る会 主催

2 / 5 (日) 総会と環境講演会
 講 師：金子周平氏
 （元福岡県緑化センター所長）
 総会 13:30～
 環境講演会 森のきのこを食卓へ
 14:30～
 会 場：筑後川防災施設くるめウス
 参加費：無料 定員 50 名
 持ち物：筆記用具
 問合せ：0942-51-7065（古賀）
 講演会終了後新年会 要申込

和白干潟を守る会 主催

1 / 28 (土)
 守る会定例会議
 時 間：10:30～13:00
 集 合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1 / 28 (土)
 クリーン作戦 と自然観察会
 時 間：15:00～17:00
 集 合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



オシドリ 三国・松永

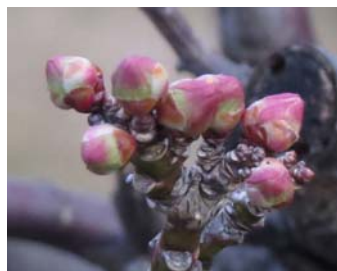
都市公園で自然観察会 67回 参加者4名

H28年12月18日(日)

テーマ：初冬の模様 報告：田村

感想 植物がこんなに面白いとは。興味がわいてきた。
手のひら型などの葉、いろいろの葉並べてみたい。系統だててみたい。
カタツムリの冬越しが面白かった。木の名札の陰に5つ集まっていた。

動物、植物などの生きものの、この日の面白そうな様子を探して歩いた。
大きなヤドリギの下で見かけたヤドリギの落ち葉、触った感じが多肉植物のようでした。
冬越しミモザの花芽、梅の花芽、ノキシノブの孢子囊もめだった。



動物は、カタツムリの集まり、ニホンヤモリ、ヨコヅナサシガメの様子2つ（口吻を突き刺している、集団で生活している）



会員 渋谷和美さんからの投稿

12月17日(土)津屋崎海岸にて、珍しく海に浮かぶツクシガモ発見。
8羽いました。干潟ではたまに見ますが、沖にいる姿は初めてです。
撮影：渋谷朗



12月25日(日)久末探鳥会にて、草の中に輝くもの発見！
この日は少し暖くなったため、誘われるように出てきたの
でしょうか？二頭いました。ムラサキシジミです。
撮影：渋谷和美



あたたかい冬なのでしょうか。編集部

冬の楽しみ

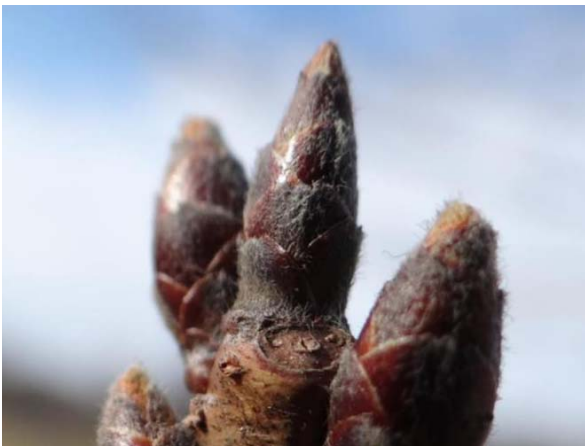
「冬」の語源は、気温が低いことから「冷ゆ」だとか、寒さで体が震えることから「震ゆ」などと言われています。福岡でも真冬日が減るなど地球温暖化が進行しているものの、やはり冬の寒さは体に堪えます。年齢を経ると共に、その傾向が強いのですが、昔からの習慣は抜け難く、股引を履くことはありません。

この時期、冬鳥の観察が楽しみなのですが、ここ数年はそのついでに楽しんでいるのが、冬芽と葉痕の観察です。福音館書店が出版している「ふゆめがっしょうだん」(富成忠夫・茂木透(写真)、長新太(文))を手にしてから、冬のフィールドでの楽しみがひとつ増えました。

サクラの冬芽は鱗状の「芽鱗」が目立ちます。これを「鱗芽」と呼びますが、ソメイヨシノとヤマザクラでは、その様子が違います。ソメイヨシノは全体に白い毛が生えますが、ヤマザクラやオオシマザクラは無毛で光沢があります。

そこで疑問になるのが、ソメイヨシノはオオシマザクラとエドヒガンの交配と言われていますが、オオシマザクラが無毛ということは、エドヒガンはきっと毛があるはずだと調べたところ、しっかり灰色の毛がありました。ということは、冬芽に生える毛はエドヒガンの血を受け継いでいると想像されます。

こんな冬の楽しみを是非確認してください。葉痕も面白く、身近なクズだけでも充分楽しめます。(事務局長 小野 仁)



ソメイヨシノの冬芽



オオシマザクラの冬芽

「地面ウォッチング」

地面を見下ろし、そこにある草や落ち葉などの、形や色を楽しんでいます。草の葉の形や色は様々で、真上から見下ろすと模様の様です。種名も気にはなりますが、それより形の面白さに惹かれます。ところで、この写真には、何種類の植物が写っているでしょうか？興味のある方は、数えてみてくださいね。〈さんじゃく〉



2016年12月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、11月24日(旧暦10月25日)～12月31日
(旧暦12月03日)までのデジカメ日誌です。



11月25日(旧暦10月26日) 福岡市博多区御供所町
妙楽寺の参道に落葉が一枚? 見つけたあ。アケビコノ
ハ成虫である。もっと近づこうとレンズを寄せていったら、
突然飛んで逃げた。一瞬、オレンジ色の後翅が見えた。



12月12日(旧暦11月14日) 佐賀県佐賀市富士町
下合瀬の大カツラ。十四年ぶりに再訪した。4枚に分けてパノラマしたので不思議な絵になってしま
った。主幹を囲むように、ひこばえ25本が族生して、根回り19m、高さ34m。雄株の大樹であ
る。東北花巻に幹周り30mのカツラがあるという。一度お会いしたいものです。



12月2日(旧暦11月4日) 福岡市東区馬出九大病院
40年ぶりに、手術入院をした。7:27. 入院棟の7階から
日の出を見た。丁度、宝満山頂の方向であった。三郡山
から若杉山へ縦走路がシルエットで浮かび上がった。



12月28日(旧暦11月30日) 筑紫野市天拝坂
宝満山に雪が降った。しかし麓は予想外に暖かい。14日
には、天拝坂でも霞(あられ)が降ったが、雷の発生は以
前より増えたと感じる。31日の天拝坂は霜で真白だった。



12月30日(旧暦12月2日) 筑紫野市武蔵 天拝公園
万葉公園のメダケ、カキノキ、ウマノスズクサなどを楽しんだ小
径は駐車場に変わってしまった。かつての棚田が休耕田にな
り、ホオジロ類の天国だったが、紫陽花が植えられ、車道を造り
駐車場になった。これで良かったの?

くすのき 2017年1月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

A photograph of a city skyline at sunset. The sun is a bright orange orb on the horizon, with its light reflecting as a shimmering path on the calm water in the foreground. The city skyline is silhouetted against the orange and yellow sky, featuring a prominent pointed tower on the left and a tall rectangular building on the right. The sky is filled with soft, orange-tinted clouds.